デ 部 ナ ŀ ナ 棄體 ナ n 在ル ŋ ガ 7 Ë 略 あ 淡灰 Ξ 泔 ボ つ 卒 た 放 3 射狀 色 シ の産業の 盤 樣 ス女史ニ = ヺ 早 ァ 色 肉色ヲ呈 n v 據レ 是レハ粉芽體 Section Placopsis (Incarnatus) ス バスチ n ラ 灰 ル頭狀體 (Cephalodium) デア 白 7 斑 ネマ及ビノス ŀ (Soral) デアル、 ヲ呈シ縁 ナ " 特 ハ顯 徴ヲ示シテ居 生 トク)ヲ含ン シ 著デアル テ居 叉子器 へ 徑 然 n 體 n デ居 **≥**⁄ ッ 表 此 地 n V 面 <u>;</u> 衣 3 ヲ 稍 , ŋ Æ 强 綠 地 ---顆 更 3 力 粒 = IJ ナ = 特 × n 古 球藻 兾 1 着 ナ ŀ n **≥**⁄ Æ 1 僅 N r 1 ペ N ハ バ ガ 此 力 デ 頭 地 ŋ 窺 狀 衣 1 フ ₹ 圓 體 ŀ ガ 中 板 小 夹 形 サ

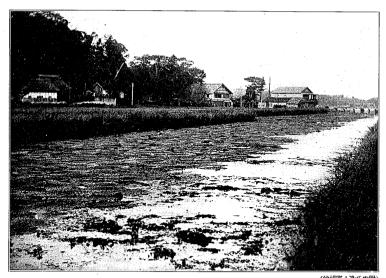
おにばすノ根莖

東北帝國大學理學部助教授 理學士 岡田 要之 助

生 郡 八 潟 干二 テ Æ ic ŀ n Æ 日 牟 發 テ 中 , 居 デ 杳 , 町 ŀ U 热 潟 北 生 ŀ 水 n 蓝 (Euryale ferox ラ 滿 工 亩 ガ シ デ 地 減於 ク 洲 ヌ ŋ Ж 年 世 的 ij. テ = セ 皻 界 ナ ŀ 見 1 テ 居 富 水 大 单 1 n ガ +» ガ Æ デ ア 力 お 1 士 n 彦 多 N 四 道 于 Æ lic ŀ Salisb.) 有數 分 W ŀ 氏 流 思 尺 _ 年 永 す 1 位 ハ **≥**⁄ 報 葉 ÷ フ ŀ Ø 今 爲 Æ ⅎ 7 深 3) サ 云 ŀ 车 ŀ フ 3 × 直 , テ 才 4 徑 Ի 车 牛 ダ 云 = = 長 九 謂 ラ ŀ サ 題 工 **3**/ 先 植 タ デ レ ヲ 尺 ッ 生 場 餘 立 H 7 夕 妨 テ 物 チ 所 3 工 = n ٠, 奇妙 ラ ッ ナ = ~ 大 力 Æ 牧 正 來 17 ١, 1 V U 野 葉 Æ 车 フ ナ Þ 十 ゥ ッ 先 茁 先 ガ == ŀ , テ 生 ラ ナ 4 ŀ ソ 车 思 大 此 ガ 7 v 八 キ シ = ハ 東京 御 植 ٠, デ 尺 v 1 1 ŀ + Æ 物 ŀ 才 N 言 年 フ 小 力 デ ラ 石 ッ 葉 = ハ オ Ш 下 キ 氼 1 云 最 Ø 植 總 = 寸 = ハ 廓 常 物 ガ 國 大 大 ٦V モ 私 園 府 キ 直 正 盛 = 十 見 ノ ナ 徑 ン ガ は 1 考 腊 葉 五. ナ 邦 す ラ T ヲ 葉室 有 デ 年發 = v タ ・ガ 本 似 IJ 出 ス 即 牛 + ハ 是 現 1 來 n 本 ヲ = テ = 居 象 見 葉 年 涿 お 產 w ソ ヲ ス N E デ 工 17 矢 四 B U 測 夏 n n シ、 朔 時 間 富 植 す 五 y Æ 干 山 物 年 オ IJ 能 车 载 タ 縣 中 ŋ 氷 テ テ ネ 隨 生 九爲 見 1

おにばすノ根ツ





おにばす (Euryale ferox Salisb.) 越中國氷見郡十二町村同水草繁茂ノ歳

(的場富士彥氏寄贈)

見 寸 ッ ラ ス ŀ M モ テ ラ ジ ヲ ŀ ŋ 置 ラ 力 番 推 秋 Ш ダ ヲ 同 大 根 シ 確 オ ク U 見 ソ 考 イ 力 ァ 至 ゥ ナ テ 通 來 Æ ゥ 試 夏 ダ 力 ij 置 ソ ガ 年 ダ テ ァ ŀ 今 ャ 去 ッ 見 實 ッ 7 U = キ立生 極 デ デ ゥ n 水 ヲ ソ 派 IJ 年 現 ク ソ 盤 ŀ ŀ 結 十 タ ナ 判 短本 夏 實 細 思 自 = = F. 分 オ ヲ 根 H 名生 ラ イ イ ガ 植 ソ ŀ モ り檢べ 根 Ŀ 殘 成 ャ シ コ ヲ ダ 莖 城 實 ガ ゲ IJ テ Æ 沼 テ テ 17 w 力 根 生際 見 デ ガ 玤 ソ ダ ラ ァ 見 物 ガ ッ 附 ナ 中 遂 + -タ ガ テ テ お 田 お = 17 K 郡 IC 生 テ 年 ば ガ 大 テ 中 ヌ 株 工 大 寫 居 其 す N コ テ ヲ 科 = 產 ヲ 居 面 テ ナ 中 ŀ **≥** Ŀ. 通 生 葉 地 シ 拔倒 葉 ヲ N 次 デ 餇 デ 見 ~~ 1 **≥**⁄ Æ IJ ヲ ゥ 屆 ヲ Ш

お ば す 根 弦



(陸前遠田郡大貫村運飼沼産、 大正十五年九月二十四日撮影)

力

ラ ダ ン

ダ

ン 大 キ ナ 葉 ガ 出 來 テ + タ

順序ガ痕跡

3 ッ テ 認 メ ラ

ŀ,

ゥ Æ

春

以

期

おにばす (Eulyale ferox SALISB.) ノ根茎

其根狀如三なソウデ本草の シ年長 ハナイ タ 稜煮 ル此心盛 ラ

ザプトノパピルスヲ想起セシムルくかんゑんがやつり

葉柄 叉薬用ニモ 附近デハ現ニソノ目的デ葉柄ヲ採集スル由甞テ眞保一輔氏ョリ報ゼラレタ、 末 オ 蔦戴、 ヘナ ノイヨ **夜**菜、 ゥ ダ 藕梢菜、 ガ 皮 クヲム 雞頭菜等サマザマナ異 ケ ٠\^١ 中 二多 肉デ 軟 力 ュ 異名 ガ與 z 同 ジ ヘラレテ居ル、 ク本草綱目ニ 「嫩者剝 我ガ邦デモ新潟縣北 ソレカラ種子ハ無論食ベラレルシ 皮可食」 ŀ ァ 蒲 n 原 郡 支 福 那 島潟 デ 此

× X × ×

ナルト云フコトデアル

熱セザル者ナリコノ根ノ形蓮藕ニオナジ唐山ニテハ嫩茎ヲトリ食フ藕梢菜ト名ヅク正字通ニ出」 水上ニ出テー花ヲヒラク形鳥喙ノゴトシ長サ一寸餘末尖ル故ニ雁喙ノ名アリ花下ニ刺桃アリテ拳ノゴトシソノ花始先一瓣ヲヒラキ鳥ノ喙チヒラ多シ莖ヲ切バ穴アリ蓮莖ニ同ジ皮ニ紫刺多シ水多キ年ニハ莖甚ナガシ時珍ノ説ニ其莖至丈餘ト云ルモノナリ水少キ年ハ莖短シ六月別ニ莖ヲ抽テ ナリ花終テノチ蒂落ズシテ梂上ニアリ梂漸ク大ニシテ三寸バカリ熱スレバ内ニ柔肉アリ肉中ニ圓子アリ大サ無患子ノゴトシ外皮淡黑色乾クトキクガゴトシ日中ニイタリテ滿開ス暮ニイタレバ菱ミテ鳥喙ノゴトシカクノ如キコト數日滿開スルトキハ四鰐ニシテ四層深紫色外鱗ハ深絲色即帯クガゴトシ日中ニイタリテ滿開ス暮ニイタレバ菱ミテ鳥喙ノゴトシカクノ如キコト數日滿開スルトキハ四鰐ニシテ四層深紫色外鱗ハ深絲色即帯 . 灰色トナル内ニ白仁アリコノ子即芡質ナリ雞頭ノ大サニ丸ズト方書ニアルハコノ大サラ云ナリマタ 石榴子ノゴトキ白子モ マジレリコレ |澤中ニ多シ葉ハ蓮ニ似テ大ナリ水面ニ浮生ス面深緑色ニシテ光アリ刺多シテ皴アリ背ハ深紫色ニシテ芋葉ノゴトキ緑色ノ粗ナル 小野蘭山ノ『本草綱目啓蒙』ニ曰ク「芡實 ミヅフキノミ 苗名ミヅフトキ **鈔和** 名 ŝ ヅブキ オ ニパス ゲドウ 裏仙 紋脈アリテ刺 イパラ

〇エヂプトノパピルスヲ想起セシムルくゎんゑんがやつり

方 正 資

便 ŀ ラ閉塞スル雑草トシ ٤° レルス 中々立派デ又相當ニ高價デア (Papyrus) ガ製紙ノ原料トナッタノハ遠キエデプトノ昔話デ今ハ其原産地ナル テ忌ミ嫌 ルト n ・ガ東京ノ 吾國デ莎 草 科ノ植物が東京ノ西洋草花屋ノ :ノ植物ヲ觀賞スルト云フト一寸不思 「ショ ゥ、 ウヰンドウ」ノ中ニ ナ 心議ニ考 1 鉢植 'n 加 工二 畔 n デハ舟運 人モ ナッテ居 7 p 1